学校便り
平成２４年度

とよのっこ　12月

長野市立豊野西小学校

二学期終了

１２月２７日（木）の２学期終業式で，平成２４年度の２学期も終わります。
残暑厳しい夏の終わりからスタートし，寒さが本格的になる季節まで，８７日間の長い２学期でしたが、特に大きな事故もなく無事過ごせたことなによりのことです。家庭・地域の皆様のご理解とご支援に感謝申し上げます。残暑厳しい中での練習でしたが、頑張った運動会、高学年の子たちのまとめる力により進められた伝統の全校飯盒炊さん、どのクラスもすばらしい歌声、演奏を発表できた音楽会、と大きな全校の行事がありましたが、そんな行事を通しても子どもたちは大きく成長できたと思います。
二学期、重点目標（**そうじ**「協力して清掃ができる子ども」，**あいさつ**「誰にでも電気にあいさつができる子ども」，**きく話す**「自分の言葉で自分のことを伝えられる子ども」）についても，全校で取り組んできました。１１月に行った学校評価アンケートでは、この重点の取組については、高評価をいただけたものと思っております。
１２月も「無言清掃をやりぬこう」という生活目標をかかげ、全校で姉妹学級清掃、学期末清掃において取り組んできています。６年生を先頭に１５分間集中して取り組む姿が多く見られます。
学校評価アンケートでは、厳しいご意見もいただいております。そのご意見を真摯に受け止め、３学期、新年度に向けて改善に努めて参りたいと考えております。（学校評価アンケートの分析等詳細については後日お知らせします。）

なかよし集会　６日

なかよし旬間（１１月１２日～１２月７日）の一環として、６日「なかよし集会」を行いました。
なかよし旬間の中で学習してきたことを全校の前で発表し、人権同和教育に対する関心を新たにし、今後の学校生活に生かすことを目的に行いました。保護者の方にも参観していただきました。まず、全校で「すてきな友達」という歌を歌いました。１年生の「三つのはなしかた」の発表では、相手の気持ちを考えて話すことの大事さを発表してくれました。２年生では、友達と一緒に遊びたいことなどをかいて「なかよしすごろく」を作ったこと、「なんて言ったらいいのかな」と題して友達への話し方の大切さを学習したこと。３年生は、「ぼくわたしたちの誕生」と題して自分たちの誕生について調べ、命の大切さ、感謝の気持ちを学習したこと。ひまわり・たんぽぽ学級では、「だめだめネコはこまったゾウ」の劇を一生懸命練習してきて、元気に発表してくれました。４年生は、目の不自由な人について学習し、点字やアイマスク体験をして感じたこと。「短所と長所」という学習をして、もっと友達のいいところを見つけていきたいといった感想をもったこと。５年生は、ほとんど耳が聞こえないプロ野球選手をとりあげ、ハンディをもっていても一生懸命努力して夢をかなえた姿に感動したこと。「ちがいのちがい」という勉強をして、いろいろなちがいはあるがあってはいけないちがいについて取り上げて学習したこと。６年生は、秦健二さんの「どうしていじめちゃいけないの」の本を読んでの感想を発表し、いじめられた経験のある秦健二さんが多くのいじめをなくそうと働きかけをしている姿に感動したこと等の発表がありました。

全校で歌う「すてきな友達」　１年生の「三つのはなしかた」の発表　ひまわり・たんぽぽ学級の劇

マーチングバンド　クリスマスコンサート　１５日（土）

マーチングバンドのまとめの会、クリスマスコンサートを１５日（土）体育館で行いました。永藤先生の指揮に合わせて演奏しようととても真剣な演奏でした。たくさんの保護者に来ていただいたことに感謝の気持ちを込めて演奏ができました。６年生は１２月をもって活動が終わりになります。３年間がんばってきた力を十分発揮してくれました。

　また、２４日（月）に若里市民文化ホールで行われた北信地区小学校管楽器交歓演奏会にも参加し、大勢の観衆の前で、堂々とした演奏をしてくることができました。

今年も地域の方にお世話になったクラブ活動

マジッククラブ

ちぎり絵クラブ

あみものクラブ

１２月でクラブ活動も終わりますが、今年も３つのクラブで地域の方に講師として来ていただいて、ご指導いただきました。丁寧に教えていただき子どもたちも真剣に取り組むことができました。ありがとうございました。